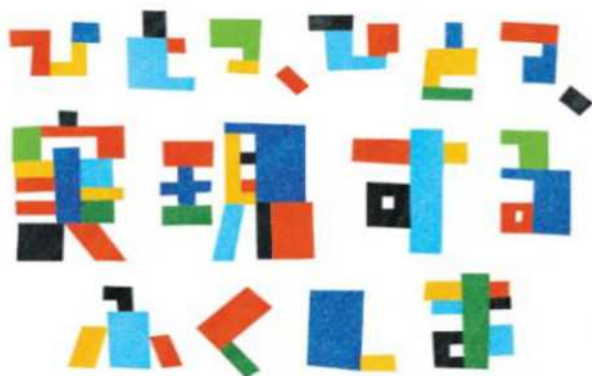


第79回福島県総合スポーツ大会  
事務責任者資料





## (1) 救護係員の委嘱について

救護係を設け不慮の傷病等に備えること。その際、救護係員として公立学校の養護教諭に委嘱をする場合は、関係機関との調整を図り、下記事項に留意のうえ、依頼すること。

- ア. 委嘱に当たっては、あらかじめ所属長の内諾を得たうえで別紙競技役員委嘱状を送付すること。
- イ. 委嘱する際は余裕を持って早期に行うこと。
- ウ. 本来の学校業務に支障のないよう（日数・時間帯等）留意すること。
- エ. 旅費は主管団体負担となること。
- オ. プログラム・大会資料等について、役員として明記すること。
- カ. 勤務場所を明確にし、救護係の席を必ず設けること。
- キ. 業務は不慮の傷病の応急手当及び病院への連絡等となること。
- ク. 医薬品等については主管団体が準備すること。

## (2) 事故防止について

- ア. 会場地への往復を含め、交通事故防止に十分留意するよう周知すること。
- イ. 熱中症や食中毒の発生しやすい時節であるため、参加者の健康管理や食品の取扱いには、十分注意するよう喚起すること。特に暑熱対策を講じ、熱中症の予防に努めること。
- ウ. 競技中の事故については、その主管団体において応急措置を行うこと。特にAEDの設置場所はあらかじめ確認し、関係者間で共有すること。会場に設置されていない場合は、主管団体で準備すること。また、傷害補償については、各競技団体は参加者にスポーツ安全協会等の任意保険に加入させて大会実施すること（可能な限り競技役員も加入願います）。
- エ. 事故が発生した際の対応や連絡体制、関係機関の確認に加え、報道対応責任者が誰なのかについても監督会議等で周知し、情報を一本化すること。事故等について、報道からの問合せがあった場合にも正しい情報を伝えられるようにすること。
- オ. 事故が発生した時は、事故報告書を下記までFAXにて報告すること。また、緊急の場合は、下記担当まで連絡すること。

### 【事故発生時報告先】

第79回福島県総合スポーツ大会 実行委員会事務局  
《スポーツ課》 FAX：024-521-7879

### 【緊急時連絡先】

第79回福島県総合スポーツ大会 実行委員会事務局  
《スポーツ課担当者》 メール：kumasaka.hitoshi@fcs.ed.jp

※大会期間中に台風や大雪等、天災が予見できる場合は、下記の点に最善の注意を払うこと。

- (ア) 避難経路や緊急連絡網の確認をすること。
- (イ) 常に現地の天候状況を確認するとともに、交通機関の遮断や台風や大雪等による天災の発生に警戒すること。
- (ウ) その場の状況から、今後天災が発生する可能性を確認しておくこと。
- (エ) 天災発生の危険性が予見される場合は、人命を守ることを最優先とする判断をすること。
- (オ) 天災による問題が生じた際には、速やかに実行委員会事務局へ報告すること。

### (3) プログラムの提出について

- ア. 提出期日 **競技開始日の5日前**まで
- イ. 提出先 第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会  
〒960-8670 福島市杉妻町2-16  
福島県文化スポーツ局スポーツ課内  
※メール送付先：kumasaka\_hitoshi\_01@pref.fukushima.lg.jp
- ウ. 提出部数 **2部** ※プログラムPDFデータ1部のメール送付も可とする。
- エ. その他  
(ア) プログラムの表紙には必ず、競技名を記入すること。  
(イ) 各団体の印刷製本費の経費軽減、業務のペーパーレス化推進に努めること。また、大会開催前の報道機関へのプログラム配付は行いません。よって、各大会へ報道機関から取材があった場合は、プログラムを無料で渡して下さい。

### (4) 大会結果記録報告について

各競技団体の記録責任者は、報道各社及び県総スポ実行委員会事務局へ大会結果記録を報告すること。大会結果の報告時期、内容等については以下の通り。

- ア. その日の試合が終了次第、次の2カ所に速やかに報告すること。(FAX又はメール)
- 福島民報社  
FAX 024-533-4128 TEL 024-531-4122  
メール [yuugun@fukushima-minpo.co.jp](mailto:yuugun@fukushima-minpo.co.jp)
  - 福島民友新聞社  
FAX 024-523-1657 TEL 024-523-1407  
メール [hodo@minyu-net.com](mailto:hodo@minyu-net.com)
- イ. 大会が終了次第、以下に速やかに報告すること。  
(ペーパーレス推進のため、メールでの報告に御協力ください。)
- 県総スポ実行委員会事務局  
メール [kumasaka\\_hitoshi\\_01@pref.fukushima.lg.jp](mailto:kumasaka_hitoshi_01@pref.fukushima.lg.jp)  
FAX 024-521-7879 TEL 024-521-7795
- ウ. 記録報告の留意事項
- (ア) 優勝者・入賞者・優勝チーム等の名前、所属や学年等を確認し、正確な内容で報告すること。
  - (イ) 団体戦は、準々決勝までは「勝敗」、準決勝・決勝は「内容」も報告すること。
  - (ウ) 個人戦も団体戦に準ずる。ただし、陸上競技・体操競技等の個人競技は8位入賞まで報告すること。
  - (エ) 新記録については予選も含めて報告すること。なお、従前の記録保持者・年度・大会名・場所等も併せて報告すること。
  - (オ) 特記される記録については、準々決勝以前でも詳細に報告すること。  
例：完全試合など
  - (カ) 優勝者、優勝チームについては、回数やその状況を報告すること。  
例：○年連続優勝 ○年ぶり△回目優勝等
  - (キ) 特殊な競技については、内容について分かりやすい説明を補足すること。
  - (ク) その他、特に説明を要する場合は補足すること。  
例：順位決定の場合の内容勝ちなど
- エ. その他
- (ア) 記録責任者は競技の歴史・内容等に詳しい方とし、送信方法を理解しておくこと。
  - (イ) FAX送信などで会場の学校等に迷惑をかけないように配慮すること。
  - (ウ) 夜間の連絡先と連絡責任者を明確にしておくこと。

# 作成要領

【記録速報用紙】（下記の様式を参考に作成してください。）

〈様式〉

第79回福島県総合スポーツ大会 ○○○競技 記録速報用紙 No. \_\_\_\_\_

送信者氏名： \_\_\_\_\_ (TEL： \_\_\_\_\_ )

送信 No.	No.	～ No.
--------	-----	-------

令和 年 月 日 (第 日目)

-----  
-----  
-----

## □ 注意事項

- 1 用紙の様式が異なる場合は、「様式1」「様式2」のように番号を入れること。
- 2 優勝者、優勝チームの速報用紙には、○年連続、△年ぶり、□回目等の記入欄を設けてること。

※ 上記事項に留意して、報道関係者にわかりやすいよう工夫して作成してください。

報道関係にはその日のうちに必ず結果をお知らせください。

(様式5)

## 記録本部報告書

競技名 \_\_\_\_\_

### 1 記録報道について（競技開始10日前までに報告のこと）

競技記録責任者	報道対応責任者
氏名	氏名
TEL	TEL
メール	メール

※電話番号は、必ず連絡の取れる方の番号をご記入ください。各団体から提出されたプログラム記載事項等を報道機関に提供しますので、承諾を得られた方の番号のご記入をお願いします。

※報道対応責任者は、競技記録や事故等が起きた際の状況や経過についても正確な情報を把握していただき、報道からの問合せがあった場合に、対応できる方にしてください。

### 2 開会式・試合開始・閉会式について

	日 時	時 間	場 所
監督会議	月 日 ( )	:	
開 会 式	月 日 ( )	:	
競技開始 ※	月 日 ( )	:	
閉 会 式	月 日 ( )	:	

※競技が複数日実施になる場合は、競技初日の第1試合を記載してください。

記入責任者

氏 名 \_\_\_\_\_

所属団体 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ メール \_\_\_\_\_

## (5) 一般的な感染症対策について

感染症の発生動向等を注視し、必要な場合は、競技ごとに一般的な感染症対策を実施し、感染予防及び感染拡大防止に努めてください。

## (6) 各種配付物について

賞状及び実施要項を配付する。プログラム作成資料（表紙、会長あいさつ、大会役員・大会委員名簿、広告）及び大会役員・競技役員委嘱状については、（公財）福島県スポーツ協会ホームページよりデータをダウンロードして作成すること。

## (7) 傷害保険の加入確認書について

（様式6）

# 傷 害 保 険 加 入 確 認 書

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

競技団体名 \_\_\_\_\_

団体長名 \_\_\_\_\_ 印

本競技団体は、第79回福島県総合スポーツ大会に参加する選手が、傷害保険に加入していることを確認しております。

(8) 施設等使用申請書について

## 施設等使用許可申請書

様

住 所 福島市杉妻町2-16  
団 体 名 第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会  
団体長名 会長 北 村 清 士 印  
電 話 024-521-7795

申 請 者

住 所  
団 体 名  
団体長名 印  
電 話

競技種目	
使用目的	
使用月日 及び時間	
使用の場所 及び物件	
集会者の種類 及び人員	
その他	

## (9) 参加料の納入と運営費の交付について

- ア. 参加料の納入は、大会開催10日前までに下記口座に振り込むと同時に様式1を県総スポ実行委員会事務局へ送付ください。
- イ. 運営費の請求は、参加料の納入と同時に様式2により県総スポ実行委員会事務局に請求してください。
- ウ. 運営費は、参加料を県総スポ実行委員会事務局に納入した後に交付となります。

### 記

- 振込口座 東邦銀行 県庁支店 店番号103  
口座番号 普通預金 232303  
福島県総合スポーツ大会実行委員会  
事務局長 飯塚 悟（イイツカ サトル）
- 送付先 福島県総合スポーツ大会実行委員会  
会長 北村 清士  
〒960-8670  
福島市杉妻町2-16  
福島県文化スポーツ局スポーツ課 あて

## (10) 事業計画書及び収支予算書の提出について

事業を行う前に様式3の事業計画書と様式4の収支予算書を合わせて県総スポ実行委員会事務局へ提出してください。

(様式1-1)

# 参加料納付書

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

競技団体名

団体長名

印

参加料を下記のとおり納入いたします。

記

参加料	監督・選手数	名 × 1,000円 =	円
合計			円

(様式1-2)

# 参加料納付書

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

競技団体名

団体長名

印

参加料を下記のとおり納入いたします。

記

参加料	監督・選手数	名 × 500円 =	円
(※ 地区大会に参加せず、県大会に参加した監督・選手数)			
合計			円

(国スポ・東北総スポ選手選考会等)

(県スポーツ少年団大会用)

(様式1-3)

# 参加料納付書

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

競技団体名

団体長名

印

参加料を下記のとおり納入いたします。

記

参加料	監督・選手数 名 × 500円 =	円
合計		円

(地域スポーツ少年団大会用)

(様式1-4)

# 参加料納付書

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

競技団体名

団体長名

印

参加料を下記のとおり納入いたします。

記

参加料	監督・選手数 名 × 700円 =	円
合計		円

(地域スポーツ大会用)

(様式2)

# 請 求 書

¥ \_\_\_\_\_

ただし、これは第79回福島県総合スポーツ大会運営費として  
上記の金額を請求します。

令和 年 月 日

住 所

団 体 名

団体長名

印

第79回福島県総合スポーツ大会  
実行委員会会長 北 村 清 士 様

---

## 【運営費振込先】

1 \_\_\_\_\_ 銀行 \_\_\_\_\_ 本店・支店

2 口座番号 \_\_\_\_\_

3 通帳名義 (フリガナ) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ )

4 住 所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

(様式3-1)

# 事業計画書

(様式3-2)

# 事業計画書

1 第79回福島県総合スポーツ大会

競技

(国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会選手選考会等)

1 第79回福島県総合スポーツ大会

(県スポーツ少年団大会)

2 開催概要

競技名 (種別)	期 日	会 場	参加チーム数	参加人員		
				男	女	合計

2 開催概要

競技名 (種別)	期 日	会 場	参加チーム数	参加人員		
				男	女	合計

(様式3-3)

# 事業計画書

(様式3-4)

# 事業計画書

1 第79回福島県総合スポーツ大会  
(地域スポーツ少年団大会)

スポーツ少年団

支部

1 第79回福島県総合スポーツ大会  
(地域スポーツ大会)

地域

競技

2 開催概要

競技名 (種別)	期 日	会 場	参加チーム数	参加人員		
				男	女	合計

2 開催概要

競技名 (種別)	期 日	会 場	参加チーム数	参加人員		
				男	女	合計

(様式4) 記入例

## 第79回福島県総合スポーツ大会収支予算書

### 1 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	内 訳
運 営 費	300,000	福島県総合スポーツ大会実行委員会
競 技 団 体 運 営 費	150,000	福島県〇〇協会
そ の 他	170,000	参加料@1,000円×100名 保険料@700円×100名
合 計	620,000	

### 2 支出の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	内 訳
謝 礼 金	117,500	@4,700円×20名、@2,350円×10名
旅 費	30,000	現地打ち合わせ 等
食 糧 費	99,000	@660円×150名
消 耗 品 費	52,000	コピー用紙、事務用品等
印 刷 製 本 費	65,000	プログラム印刷費 等
通 信 運 搬 費	9,000	郵送料 等
使 用 料	70,000	会場使用料 等
燃 料 費	7,500	灯油代 等
参 加 料	100,000	@1,000円×100名
保 険 料	70,000	@700円×100名
合 計	620,000	

## (11) 実績報告書及び収支決算書の提出について

様式7にしたがって報告書を県総スポ実行委員会事務局へ鑑を付して提出してください。

収支決算書は様式8を参考に作成してください。なお、領収書については内容が確認できるものとし、項目別に取りまとめ、写しを提出してください。

また、大会の様子を撮影した写真を2枚程度添付してください。

※ すべてPDFデータでの提出も可とします。(勿論、これまで通り郵送提出も可です。)

<鑑例>

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 様

住 所

団体名

会長名

印

(本部長名)

第79回福島県総合スポーツ大会の実績報告書について

このことについて、下記のとおり報告いたします。

記

- 1 事業の実施内容に関する報告・・・・・・・・・・・・・・・・様式7
- 2 事業の収支決算に関する報告・・・・・・・・・・・・・・・・様式8
- 3 記録記載のプログラム（原本提出又は別途メール送付）・・1部

(様式7-1)

第79回福島県総合スポーツ大会競技実績報告書(国スポ・東北総スポ選手選考会等)

項目	内容	
競技名		
実施期日	令和 年 月 日( ) ~ 月 日( ) 日間	
実施場所		
大会の実績	プログラム 1部(成績記入済のもの) 提出してください。	
参加人員 (国スポ・東北総スポ選手選考会等)	監督	人
	選手	人
	大会役員	人
	競技役員	人
	補助員	人
	教護員	人
	その他	人
合計	人	
本大会の講評課題		

(様式7-2)

第79回福島県総合スポーツ大会競技実績報告書(県スポーツ少年団大会)

項目	内容			
競技名 (〇印をつけてください)	1 軟式野球	2 ソフトテニス	3 卓球	4 剣道
	5 自転車競技	6 バスケットボール	7 柔道	8 ラグビー
	9 体操	10 スキー	11 スケート	12 ソフトボール
	13 バレーボール	14 レスリング	15 フェンシング	16 なぎなた
	17 スポーツチャンバラ			
	実施期日	令和 年 月 日( ) ~ 月 日( ) 日間		
	実施場所			
大会の実績	プログラム 1部(成績記入済のもの) 提出してください。			
参加人員 (スポーツ少年団大会)	監督	人		
	選手	人		
	大会役員	人		
	競技役員	人		
	補助員	人		
	その他	人		
	合計	人		
本大会の講評課題				

(様式7-3)

第79回福島県総合スポーツ大会競技実績報告書（地域スポーツ少年団大会）

項目	内容						いわき
	地域名	県北	県中	県南	会津	相双	
競技名 期日 会場 人数 実施した競技を記入してください。	競技名	東北	会津	南会津	相双	合計	人
	軟式野球			監督 人・選手 人			人
	ソフトテニス			監督 人・選手 人			人
	卓球			監督 人・選手 人			人
	剣道			監督 人・選手 人			人
	自転車競技			監督 人・選手 人			人
	バスケケット			監督 人・選手 人			人
	柔道			監督 人・選手 人			人
	ラグビー			監督 人・選手 人			人
	体操			監督 人・選手 人			人
	スキー			監督 人・選手 人			人
	スケート			監督 人・選手 人			人
	ソフトボール			監督 人・選手 人			人
	ハレーボール			監督 人・選手 人			人
	フェンシング			監督 人・選手 人			人
	なぎなた			監督 人・選手 人			人
	レスリング			監督 人・選手 人			人
スポーツ チャンバラ			監督 人・選手 人			人	
			監督 人・選手 人			人	
			監督 人・選手 人			人	
大会の実績	合計						人
大会の実績	プログラム 1部（成績記入済のもの）提出してください。						
本大会の講評 課題							

(様式7-4)

第79回福島県総合スポーツ大会競技実績報告書（地域スポーツ大会）

項目	内容	
	地域名	
会場 実施した競技を記入してください。	令和 年 月 日 ( ) ~ 月 日 ( ) 日間	
	社宅ソフトボール	
	卓球	
	ソフトテニス	
	バドミントン	
	ハレーボール	
人数 実施した競技を記入してください。	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
	監督 人・選手 人・役員 人・補助員 人・救護員 人	人
大会の実績	合計	
大会の実績	プログラム 1部（成績記入済のもの）提出してください。	
本大会の講評 課題		

(様式8) 記入例

## 第79回福島県総合スポーツ大会収支決算書

団体名： 福島県〇〇協会（連盟）

1 収入金額	620,000	円
2 支出金額	620,000	円
3 差引残額	0	円

### 1 収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	内 訳
運 営 費	300,000	300,000	0	福島県総合スポーツ大会実行委員会
競技団体運営費	150,000	150,000	0	福島県〇〇協会
そ の 他	170,000	170,000	0	参加料@1,000円×100名 保険料@700円×100名
合 計	620,000	620,000	0	

### 2 支出の部

(単位：円)

項 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増 減	内 訳
謝 礼 金	117,500	119,850	2,350	@4,700円×21名、@2,350円×9名
旅 費	30,000	28,000	-2,000	現地打ち合わせ等
食 糧 費	99,000	95,700	-3,300	@660円×145名分
消 耗 品 費	52,000	45,876	-6,124	事務用品代 等
印 刷 製 本 費	65,000	75,000	10,000	プログラム印刷費
通 信 運 搬 費	9,000	7,814	-1,186	郵送料 宅配料
使 用 料	70,000	73,000	3,000	会場使用料
燃 料 費	7,500	4,760	-2,740	灯油代 等
参 加 料	100,000	100,000	0	@1,000円×100名
保 険 料	70,000	70,000	0	@700円×100名
合 計	620,000	620,000	0	

## 福島県総合スポーツ大会所要経費基準要項

- 1 謝礼金
  - (1) 会場整理・準備、運営、審判等への謝礼金
  - (2) 救護員の謝礼金  
全日 4,800 円、半日 2,400 円以内とする。(ただし、公立学校の養護教諭は週休日であっても出張扱いの場合は二重払いとなるため支給しない。)
- 2 旅費
  - (1) 会議・現地打合せ等の旅費  
交通費・・・鉄道賃実費、車賃  
宿泊費・・・宿泊を要する場合は、1泊 11,770 円(消費税込)を限度とする。
  - (2) 競技役員旅費  
できる限り地元役員を中心として編成するが、旅費を要する競技役員についての支給金額は大会期間とし、支給は(1)と同額とする。
  - (3) 生徒引率者を競技役員に依頼する場合は、学校の旅費支給との重複をさける。
- 3 食糧費
  - (1) 競技役員・補助員の昼食代は、1日1食 825 円(消費税込)程度とする。
  - (2) プログラム編成等の食事代は、1日1食 825 円(消費税込)程度とする。
- 4 消耗品費
  - (1) 事務用品・・・文具・紙代等
  - (2) 器材等・・・借上げを原則とするが、借上げできないもの。
- 5 印刷製本費  
プログラム代
- 6 通信運搬費  
委嘱状・要項発送などの郵便料、電話料、器材の運搬料等
- 7 使用料
  - (1) 会場使用料
  - (2) 車両使用料・・・1種目1日につき 4,000 円を原則とする。
- 8 燃料費  
灯油代等

### ※厳守事項

領収証は金額、日付、発行者、内訳等が明確に確認できるもの。また、日付については会議・大会日程と整合性のあるものとする。

経費の執行にあたっては、コスト意識の醸成、説明責任を果たせるものとし、効率的かつ適正な執行に努めること。

1 謝礼金受領表

競技団体名：

記載責任者：

NO	支給額	年月日	住 所	氏 名	印
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
合計					

上記の金額を受領しました。

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 北村 清士

2 旅費受領内訳表

競技団体名： \_\_\_\_\_ 記載責任者： \_\_\_\_\_

NO	支給総額	内 訳						住 所	氏 名	印
		宿 泊		鉄 道	車 賃	賃 金	金 額			
		泊数	単 価							
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
合計										

上記の金額を受領しました。

令和 年 月 日

第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会会長 北村 清士

(12) 小・中学校教職員の役員派遣依頼について

派遣依頼文書手順

文書名 所属		各教育事務所			市町村教育委員会 教育長			所属長			本人				
		依頼文	要項	名簿	依頼文	要項	名簿	依頼文	要項	名簿	依頼文	要項	名簿	承諾書	
公立小・中学校	(各教育事務所)	■ 承知願	○	○	○ 写し			○ 写し			○ 写し				
	(市町村教委)				■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     写しを添付し 各教育事務所 へ送付                 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     各教委へ送付                 </div>										
※教育事務所と市町村教育委員会に送付すること															
私立小・中学校 高校 (所属校)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     直接所属校へ送付                 </div>						■	○	○	○	○	○	○	○
企業・一般 (所属)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     直接所属先へ送付                 </div>						■	○	○	○	○	○	○	○
自営・無職 (本人)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     直接本人へ送付                 </div>						■	○	○	○				

■ 必要文書及び送付先

○ 必要文書

※ 文書は余裕を持って早めに送付すること

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令 和 年 月 日

第 7 9 回 福 島 県 総 合 ス ポ ー ツ 大 会 役 員 参 加 公 立 小 ・ 中 学 校 教 職 員 一 覧

教育事務所

各 教 育 事 務 所 長 様

第 7 9 回 福 島 県 総 合 ス ポ ー ツ 大 会  
実 行 委 員 会 会 長  
( 公 印 省 略 )

第 7 9 回 福 島 県 総 合 ス ポ ー ツ 大 会 役 員 の 派 遣 に つ い て ( 依 頼 )

このことについて、別紙要項のとおり開催されます。  
つきましては、別紙(写)のとおり貴城内関係教職員・生徒の参加について当該教育委員会教育長に依頼しましたので承知願います。

NO	氏 名	学 校 名 ( 市 町 村 名 )	種 目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
1 0			
1 1			
1 2			
1 3			
1 4			
1 5			

( 事 務 担 当 実 行 委 員 会 事 務 局 熊 坂 T E L 0 2 4 - 5 2 1 - 7 7 9 5 )

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令和 年 月 日

\_\_\_\_\_ 教育委員会教育長 様

第79回福島県総合スポーツ大会  
実行委員会会長  
( 公 印 省 略 )

第79回福島県総合スポーツ大会役員の派遣について (依頼)

このことについて、別紙要項のとおり開催されます。  
つきましては、別記名簿記載の教職員を役員として派遣したいので、当該学校長及び本人に対して別紙依頼書類を配布くださるとともに、参加について御配慮願います。

第79回福島県総合スポーツ大会役員参加公立小・中学校教職員一覧

\_\_\_\_\_ 教育委員会

NO	氏 名	学 校 名 (市町村名)	種 目
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

(事務担当 実行委員会事務局 熊坂 TEL 024-521-7795)

### (13) 参加申込等に係る個人情報の取り扱いについて

平成17年4月1日施行の「個人情報の保護に関する法律」により、貴団体において福島県総合スポーツ大会参加予定選手等から個人情報を収集する際には、使用目的及び使用範囲について、必ず個別に説明し同意を得るか、様式や記載要項等に明示し周知してください。

なお、福島県総合スポーツ大会実行委員会においては、下記のとおり各団体から提出された情報を使用しますので併せて周知願います。

**【使用目的及び使用範囲】**

福島県総合スポーツ大会実行委員会は、各団体から提出された大会プログラム記載事項や大会結果を報道機関等に提供します。

(14) 第79回福島県総合スポーツ大会 提出物一覧

NO	時期	提出書類	提出時期	注 意 事 項
1	大会開催前・当日	大会プログラム	大会5日前	表紙に競技名を記入し2部提出 ※プログラムPDFデータ1部のメール送付も可
2		大会結果	大会当日	記録速報用紙にて3カ所（福島民報社、福島民友新聞社、県総スポ実行委員会事務局）に送付
3		記録本部報告書 （様式5）	大会10日前まで	電話・FAX番号等間違いのないように記入 電話は必ず連絡の取れる番号を記入
4		参加料納付書 （様式1）		2つの書類が提出され、参加料の納入が確認された後に、運営費を振り込みます。
5		運営費請求書 （様式2）		
6		事業計画書 （様式3）	大会前まで	様式3にて提出
7		収支予算書 （様式4）		記入例を参照
8		傷害保険加入確認書 （様式6）		「契約書の写し」または別紙確認書を提出
9	大会開催後	実績報告書 （様式7）	大会終了後 1ヶ月以内	様式7にて提出
10		収支決算書 （様式8）		記入例を参照
11		領収書		宛名・金額・但し書き・日付・印のあるものの写し（内容が明らかになっているもの）
12		大会プログラム		大会結果が記入してあるもの1部 ※プログラムPDFデータのメール送付も可
13		写真		大会掲示物が含まれた大会の様子を撮影し、2枚程度提出（データ提出可）

## (15) 役員委嘱と賞状の記載例について

大会役員及び競技役員の所属長宛、本人宛の委嘱状及び、賞状については、次ページ以降の記載例を参考にして、各団体で作成してください。

記載例

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令 和 年 月 日  
(日付は各競技団体が記載)

所 属 長 様

第79回福島県総合スポーツ大会  
実 行 委 員 会 会 長  
( 公 印 省 略 )

大会役員の委嘱について (依頼)

このたび、第79回福島県総合スポーツ大会を下記により開催することになりました。  
つきましては、貴所属 様を下記競技の大会役員に委嘱しますので御配  
慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 競 技 名
- 2 役 員 名
- 3 開 催 期 日
- 4 会 場
- 5 連 絡 事 項

各競技団体が記載

記載例

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令 和 年 月 日  
(日付は各競技団体が記載)

様

第79回福島県総合スポーツ大会  
実 行 委 員 会 会 長  
( 公 印 省 略 )

大会役員の委嘱について (依頼)

このたび、第79回福島県総合スポーツ大会を下記により開催することになりました。  
つきましては、あなたを下記競技の大会役員に委嘱しますので、御承諾くださるようお願いい  
します。

記

- 1 競 技 名
- 2 役 員 名
- 3 開 催 期 日
- 4 会 場
- 5 連 絡 事 項

各競技団体が記載

事務担当 (各競技団体が記載)

事務担当 (各競技団体が記載)

記載例

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令 和 年 月 日  
(日付は各競技団体が記載)

所 属 長 様

第79回福島県総合スポーツ大会  
実 行 委 員 会 会 長  
( 公 印 省 略 )

競技役員の委嘱について (依頼)

このたび、第79回福島県総合スポーツ大会を下記により開催することになりました。  
つきましては、貴所属 様を下記のとおり競技役員に委嘱しますので御  
配慮くださるようお願いいたします。

記

- 1 競 技 名
- 2 役 員 名
- 3 開 催 期 日
- 4 会 場
- 5 連 絡 事 項

各競技団体が記載

記載例

8 福 総 ス ポ 実 第 2 号  
令 和 年 月 日  
(日付は各競技団体が記載)

様

第79回福島県総合スポーツ大会  
実 行 委 員 会 会 長  
( 公 印 省 略 )

競技役員の委嘱について (依頼)

このたび、第79回福島県総合スポーツ大会を下記により開催することになりました。  
つきましては、あなたを下記のとおり競技役員に委嘱しますので御承諾くださるようお願いい  
ます。

記

- 1 競 技 名
- 2 役 員 名
- 3 開 催 期 日
- 4 会 場
- 5 連 絡 事 項

各競技団体が記載

記載例

# 表彰状

第79回福島県総合スポーツ大会

〇〇〇競技

少年男子 〇〇〇の部

第1位

〇〇〇〇

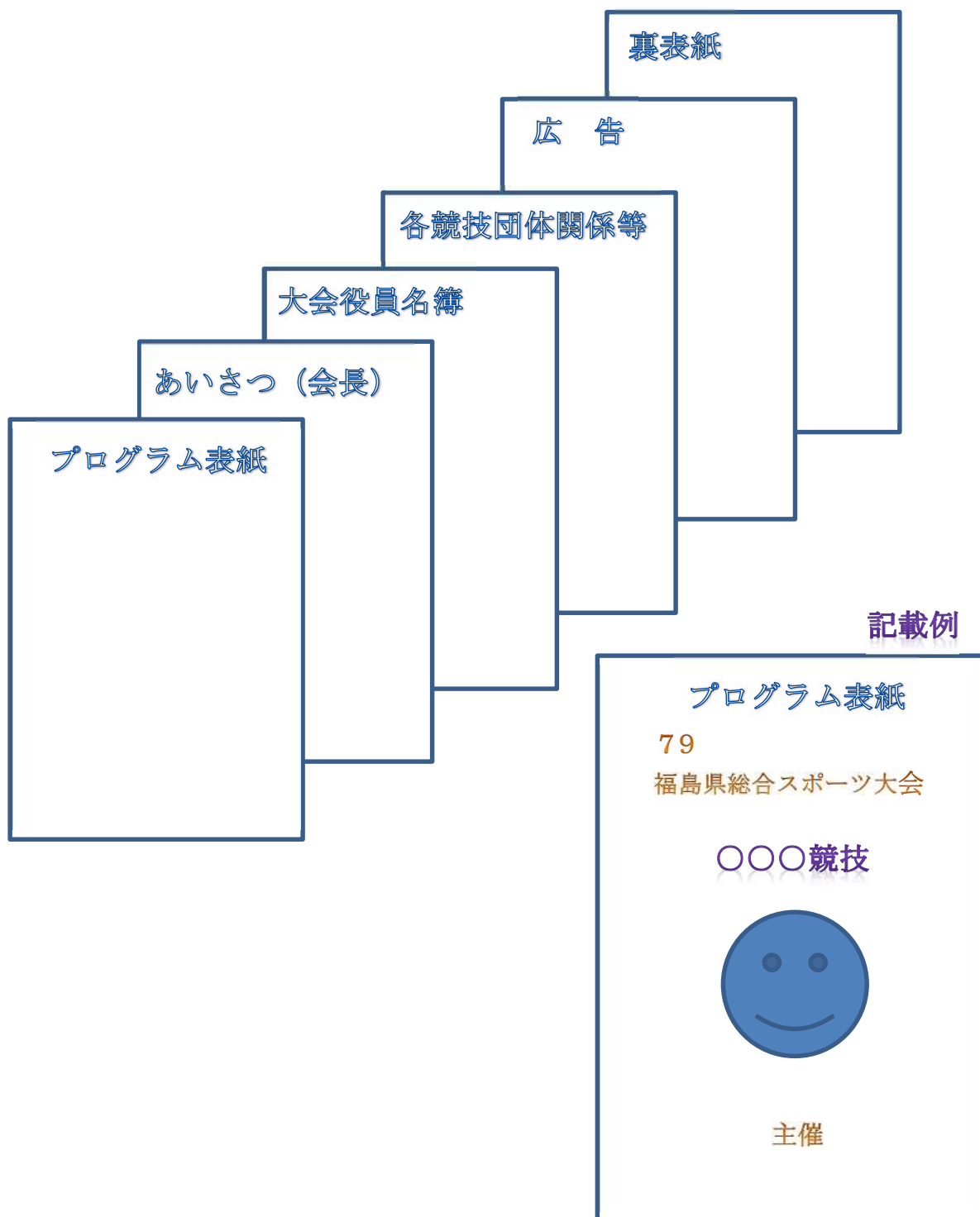
令和〇年〇月〇日

第79回福島県総合スポーツ大会会長 北村 清士

## (16) プログラム製本における差込みの順番について

以下の順番でお願いします。

※大会運営の協賛金を頂いている企業広告ですので、必ず広告を掲載してください。



# スポーツ活動中の熱中症は防げます！

1

暑いとき、無理な運動は事故のもと

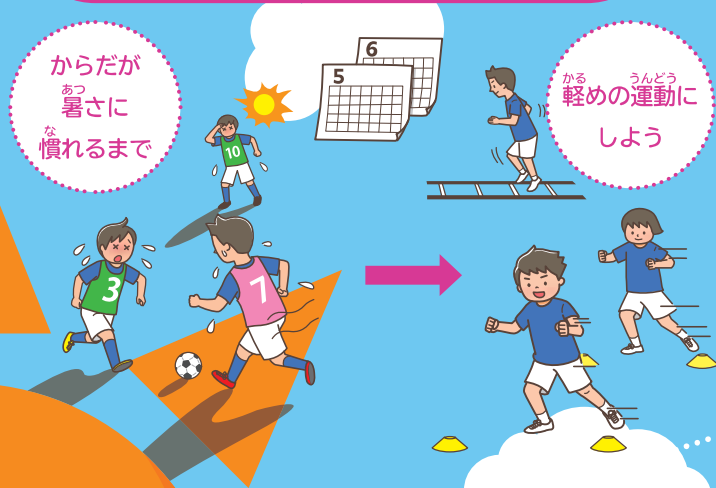


WBGT計  
暑さ指数を  
かくにん  
確認

休憩と  
水分補給を  
忘れずに

2

急な暑さに要注意



からだ  
暑さに  
慣れるまで

軽めの運動に  
しよう

5

体調不良は事故のもと



寝不足、  
お腹が痛い、  
かぜ  
風邪など

体調が悪いとき、  
無理に運動  
するのは危険！

スポーツ活動中の  
熱中症予防には  
この5ヶ条！

3

失われる水と塩分を取り戻そう



スポーツドリンク  
などで  
塩分も補給

体重の2%を  
超える脱水は  
避けよう

4

冷やそう、からだの外から内から



冷たい  
冷水や  
アイスパック、  
アイスラリーなどを  
活用しよう

運動・スポーツ現場における熱中症事故を予防するための情報や資料は、こちらから

日本スポーツ協会 (JSPO) スポーツ医・科学研究「熱中症を防ごう」ホームページ



# 運動・スポーツに関する 大会・イベント等の主催者 の皆さまへ



## 対象となる大会・イベント

- 国際競技大会
- トップリーグの試合
- 学生や社会人の競技大会
- 一般市民が参加するイベント
- 学校の体育祭・運動会 など

2026年1月



## 3.大会・イベント等における熱中症防止

### (1)熱中症予防に配慮した大会・イベント等の開催時期、開催時間の設定

- スポーツの大会・イベント等を開催するに当たっては、**熱中症の予防に万全を期すことが重要です。**
- 夏季においては、運動中止を検討する基準となる**WBGT31**を超えるような状況が連日続くような状況もみられており、**開催方法そのものの検討も必要**になっています。
- 大会・イベント等の開催予定地における気温や暑さ指数(**WBGT**)の状況も踏まえながら、熱中症のリスクが高いと判断される場合は、**大会・イベント等の開催時期を変更することや、開催時間帯を暑くない時間帯にずらすなどの暑熱対策を講じた上で実施**するようにしましょう。



### (2)WBGTに基づく大会・イベント等の運営ルールの設定 (中止・延期基準等)

- 熱中症リスクが想定される時期に大会・イベント等を開催する場合は、あらかじめ暑さ指数(**WBGT**)に基づいて中止や延期を判断するための**基準及び判断方法(判断する責任者の指定を含む)**を定めておきましょう。



#### 判断の目安

(注意)判断は、暑さ指数(**WBGT**)をもとに行うことが望ましいですが、気温で判断する場合は、湿度にも留意が必要です(湿度が高い場合は、1つ上の対応が必要になります)

<b>WBGT31</b> 以上(気温35℃以上)	運動は原則中止(特にこどもの場合は中止すべき)
<b>WBGT28</b> 以上(気温31℃以上)	厳重警戒(激しい運動は中止、 <b>10~20分</b> おきに休憩、水分・塩分補給)
<b>WBGT25</b> 以上(気温28℃以上)	警戒(積極的に休憩、水分・塩分補給、激しい運動は <b>30分</b> おきくらいに休憩)
<b>WBGT21</b> 以上(気温24℃以上)	注意(積極的に水分・塩分補給)

- 大会・イベント等の開催中は、会場において、適切な方法で継続的に**WBGT**を計測し、適切な判断ができるよう関係者に情報共有しましょう。
- なお、環境省が熱中症に関する様々な情報を提供している「熱中症予防情報サイト」(<https://www.wbgtenv.go.jp/wbgtdata.php>)においてでは、全国の暑さ指数(**WBGT**)を公表していますので、その情報も参考にしましょう。

# 3.大会・イベント等における熱中症防止

## (3)大会・イベント等における熱中症予防のための競技ルール設定

- 熱中症リスクが想定される時期に大会・イベント等を開催する場合は、参加者の熱中症リスクを低減するため、例えばプレー時間を短縮するなど、運動負荷を軽減するための競技ルールの見直しも検討しましょう。
- また、十分に水分・塩分補給や身体冷却が行えるよう、例えば競技中にクーリングタイムを設けるなどの対応も検討しましょう。
- これらの熱中症予防の取組においては、競技に参加する者だけでなく、審判に対する対応も併せて行うようにしましょう。



## (4)大会・イベント等の開催場所・環境における熱中症予防対策

- 熱中症を防ぐため、参加者に対して、効果的な水分・塩分補給や身体冷却の方法を周知するとともに、その実施を呼びかけましょう。
- 必要に応じて、主催者側で、参加者や審判、大会関係者、来場者などが水分・塩分補給や身体冷却ができる場所を用意する等の対策を講じましょう。



### 熱中症予防運動指針

WBGT(℃)	湿球温度(℃)	乾球温度(℃)	(熱中症の発症のリスクは個人差が大きく、運動強度も大きく関係する。運動指針は平均的な目安であり、スポーツ現場では個人差や競技特性に配慮する)	
31	27	35	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合は注意すべき。
28	24	31	嚴重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10~20分おきに休憩をとり水分・塩分を補給する。暑さに弱い人※は運動を軽減、または中止
25	21	28	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では30分おきくらいに休憩をとる。
21	18	24	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
			ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常の熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意

※暑さに弱い人: 体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など

# 5.事故が発生した場合の対応

## (2)事故発生時の応急手当(つづき)

### ④ 熱中症が発生した場合

- 暑い時期の運動・スポーツ中に熱中症が疑われるような症状が見られた場合、まずは最重症の熱射病かどうかを判断する必要があります。熱射病の特徴は高体温と意識障害です。

**熱射病(重症)**

- 体温調節が破綻して起こり、高体温(40℃以上)と種々の程度の意識障害(見当識障害から昏睡まで)が特徴です。高強度の持続的運動が背景にあることが多く、迅速な身体冷却を行わなければ、血液凝固障害(DIC)、脳、肝臓、腎臓、心臓、肺等の全身の多臓器障害を合併し、死亡率も高くなります。
- 熱射病は死の危険が迫った緊急疾患であり、救急車を要請(119番通報)するとともに、速やかに冷却処置を現場で開始する必要があります。熱射病の予後は高体温の持続時間に左右され、後遺症の予防と救命のためには30分以内に40℃を超えるような高体温域を脱する必要があります。
- 意識障害は初期には軽いこともあり、応答が鈍い、言動がおかしい等、少しでも意識障害がある場合には熱射病を疑いましょう。
- 現場での冷却処置として最も効果的なのは、首から下全体を氷水または冷水に浸けることです。しかし、この対応は事前に多量の氷や冷却用プールを準備する必要があり、実践が難しい現場も少なくありません。その場合は、冷たい水道水を全身にかけ続ける方法も推奨されます。他にも全身に氷水につけた濡れタオルを当てて扇風機等であおぐ、できるだけ全身に氷嚢やアイスバックを当てる等、広い体表面を一度に冷やすことが重要になります。
- 上記のほか、症状に応じて必要な対応(例:水分補給、栄養補給、安静)を行いましょう。なお、処置をしても症状が改善しない場合、最初から吐き気、嘔吐等で水分が補給できない場合には、医療機関へ搬送し、点滴等の治療が必要となります。
- 軽症例で現場での処置によって症状が改善した場合でも、当日の運動・スポーツへの参加は中止し、少なくとも翌日まで経過観察が必要です。



**熱疲労**

- 脱水、全身倦怠感、脱力感、めまい、吐き気、嘔吐、頭痛等の症状が起こります。運動強度と運動実施者の体力レベルが不釣り合いな場合に発生しやすく、必ずしも高体温を伴うわけではありません。
- 涼しい場所に運び、衣服をゆるめて寝かせ、体温上昇がみられる場合は身体冷却も行います。安静にし、水分・塩分を補給することで通常は回復します。



**熱けいれん(運動誘発性筋けいれん)**

- 大量の発汗があり、水のみ補給した場合に塩分が不足して、又は筋やその運動をコントロールする中枢において疲労が蓄積することで起こるもので、四肢の筋や腹筋がつり(けいれんし)、筋肉痛がみられます。
- プレーから離れ、患部をよく伸ばすこと(ストレッチング)で、次第に軽快することが普通です。



**熱失神**

- めまい、失神等の症状がみられます。
- 水分補給、涼しい場所に運び、寝かせる、脚を高くする等により通常は回復します。

## 事 故 報 告 書

送り先：第79回福島県総合スポーツ大会実行委員会事務局 行

※メール又はFAXにてご報告ください。

平日連絡先：024-521-7795 FAX：024-521-7879

休日連絡先：kumasaka.hitoshi@fcs.ed.jp

競技名			
傷害事故者	ふりがな 氏 名		
	住 所		
男・女			
歳			
所属			
事故発生日時	令和	年	月 日 ( ) 時 分頃
事故発生場所			
事故の状況 と対処法			
報 告 者	所 属		
	職 名		
	氏 名		
	連 絡 先		

MEMO

A large, empty rounded rectangular box with a black border, intended for writing a memo. The box is vertically oriented and occupies most of the page's width and height.